

第4回「わんぱく広場」を開催しました！

7月9日(月)、10時30分より今年4回目の「わんぱく広場」を遊戯室で開催しました。今回の参加者は32名でした。

今回も年長組さん4名の園児が協力してくれました。保護者の方に予定表を配るなど、率先してお手伝いをしてきていました。

今回も始まるまで、遊具等でお母さん方と遊んでいましたが、先生のお片付けの合図により自分から片付ける子もいました。

担当の先生からの日程説明の後、親子体操を行いました。まず、親子で手をつないでのお散歩です。散歩をしていると、カラスが襲ってきました。西沢先生がテンポよく「お尻」や「頭」と言うと、言われた箇所を手で押さえて身を守ります。カラスが去ると、次はお母さんと手をつなぎ屈伸をしました。膝の曲げ伸ばしなど普段は意識してやっていないので、とてもいい運動になります。次は縄を使った運動です。西沢先生が「この縄は、ヘビ太郎と言うんだよ。」と紹介し、縄を伸ばしました。男女に分かれ、忍者のような恰好をして足音を立てないで跳び越えたり、ヘビのように蛇行して動く縄を上手に飛び越えたりと、その縄を跳び越す動きをしました。また、縄が上に持ち上げられているとき下をくぐる動きも覚えめました。最後は、親が抱っこしてぐるぐるまわること褒美をしてもらい親子体操が終わりました。

次に、担当の亜沙美先生と一緒に手遊び歌「カミナリドンがやってきた」を行いました。上手におへそや頭を隠すことができました。また、「お空の上からこんにちは」という紙芝居も見ました。先生の優しい声に聞きほれている姿が印象的でした。

手遊び歌や紙芝居で盛り上がった後に、7月生まれの誕生会を行いました。

誕生日を迎えたお友だちは前に出て、担当の亜沙美先生から素敵なプレゼントをいただきました。

最後の活動は、親子での手作りロケットの製作です。筒状になったロケットの中にひもを通し、上から下に動くようにします。親子でひもの端を持ち、高さを交互に変えることでロケットを動かします。立ったりしゃがんだりするので、お母さん方はちょっと大変そうでしたが、楽しく遊ぶことができました。

※新しい出会いの場、未就園児教室「わんぱく広場」はほぼ毎月開催しています。次回は8月30日(木)、「お祭りごっこ」を予定しております。興味のある方の参加をお待ちしております。

【写真】(一番上)=お手伝いをする年長組のお友だち。



(2番目)=参加者は毎回、身長と体重を測定します。(3番目)遊んでいたおもちゃや道具を自分たちでお片付け！スゴイ！

(4番目)左：カラスに襲われないように頭を手で覆います。右：蛇行する「ヘビ太郎」を上手に跳び越えられるか？

(一番下)左：お誕生日おめでとう！飛び入りでの参加も！右：作ったロケットでお母さんと上手に遊びました。